

# 大泉町 防災マニュアル

概要版

～災害時の初動マニュアル～



大泉町

## 目 次

<b>I.地震時のマニュアル</b>	1
1 地震に備える	1
(1) 家の中の安全対策	1
(2) 家の周囲の安全対策	1
2 地震発生！そのときどうする？	2
(1) 自宅では	2
(2) 学校・勤務先では	2
(3) 外出先では	3
(4) 乗り物に乗っているとき	3
(5) 地震発生時の行動パターン	4
<b>II.風水害時のマニュアル</b>	5
1 避難情報について	5
2 避難情報が発令されたときの行動	5
3 竜巻から身を守ろう	6
<b>III.避難について</b>	7
1 避難情報などの関連情報の入手方法	7
2 避難するときは	8
3 家庭で備える非常持出品・非常用備蓄品	9
(1) 非常持出品	9
(2) 非常用備蓄品	9
避難所・避難場所マップ	10~15
<b>IV.緊急連絡先</b>	16
<b>V.119番通報の仕方</b>	16

# I

## 地震時のマニュアル

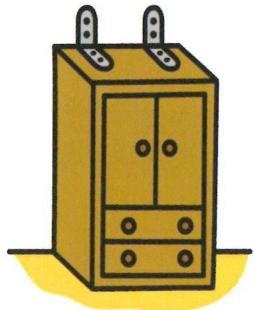


### 1 地震に備える

#### (1) 家の中の安全対策

##### ●家の中に、安全なスペースを確保する

部屋が複数ある場合は、人の出入りが少ない部屋に家具をまとめて置く。無理な場合は、少しでも安全なスペースが出来るよう配置をかえましょう。



##### ●家具の転倒や落下を防止する対策をとる

家具と壁や柱の間に遊びがあると倒れやすく危険です。また、家具の上に物を置かないようにしましょう。

#### (2) 家の周囲の安全対策

##### ●ベランダの対策について

植木鉢や物干しざおなど、落下の危険性があるものは、落下防止策をしましょう。



##### ●屋根の対策について

アンテナはしっかりと固定しましょう。  
屋根瓦のチェックをしましょう。

##### ●窓ガラスの対策について

飛散防止フィルムを貼り、ガラスが飛散しないようにしましょう。

#### ◎住宅の耐震診断

地震から命を守ることは、建物がどれだけ安全であるかに大きく関わっています。自分の家が地震に耐えられるかを知るために「耐震診断」をしましょう。

※ 耐震診断の相談は、大泉町役場都市建設部建築課窓口へ  
(0276-63-3111 内線205、206)

## 2 地震発生! そのときどうする?

大きな地震が発生したら、冷静に対応するのは難しいものです。しかし、一瞬の判断が生死を分けることもあります。地震が起きたとき、「あわてず、落ち着いて」行動しましょう。

- ◎わが身の安全を守る
- ◎出口を確保する
- ◎すばやく「火の始末」をする(火を消せるとき)

### (1) 自宅では

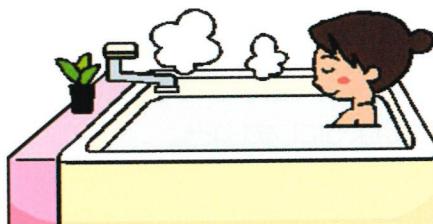
#### ●屋内にいるとき

揺れを感じたら、落ち着いて自分の身を守りましょう。  
ドアや窓を開けて、逃げ道を確保しましょう。  
倒れてくる家具や落下物に注意しましょう。



#### ●お風呂やトイレに入っているとき

揺れを感じたら、まずドアを開けて、出口を確保し揺れが収まるまで待ちましょう。

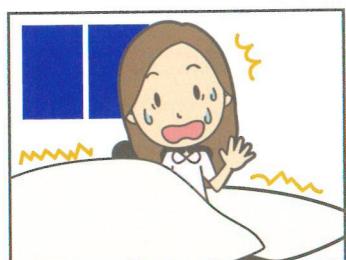


#### ●台所・調理中のとき

揺れを感じてすぐに火を消せるときは、火を消しましょう。  
大きな揺れの場合は身を守ることを最優先に、テーブルの下などに身を伏せ、揺れが収まるのを待ちましょう。  
大揺れを感じると、自動的にガスの供給を遮断するガスマイコンメーターがほとんどの家庭で設置されています。

#### ●寝ているとき

揺れで目が覚めたら、ふとんや枕で頭を守り、ベッドの下など、家具が倒れてこないところに身を伏せます。



### (2) 学校・勤務先では

#### ●学校にいるとき

先生や校内放送の指示に従いましょう。  
教室にいるときは、すぐ机の下にもぐり、机の脚をしっかりと持ちます。  
また、本棚や窓から離れ、安全な場所に移動しましょう。

#### ●職場にいるとき

窓際やロッカー、資料棚、コピー機などから離れて、机の下などに入り身を守りましょう。



### (3) 外出先では

#### ●屋外では

ブロック塀や電柱、自動販売機から離れ、看板や窓ガラスなどの落下物、切れた電線などに注意しましょう。



#### ●デパート・スーパーにいるとき

あわてずに、バッグや手荷物などで頭を保護し、ショーケースなど倒れやすいものから離れましょう。

#### ●エレベーターの中にいるとき

地震時管制装置がついているエレベーターは、自動的に最寄りの階に停止しますので、停止した階で降りましょう。

装置がついていなければ、すべての階のボタンを押し停止した階で降りましょう。閉じ込められたときは、焦らず冷静になって「非常ボタンやインターホン」などで連絡をとり、救助を待ちましょう。



#### ●海岸にいるとき

海岸で強い揺れに襲われたら、一番恐ろしいのは津波です。避難の指示や勧告を待つことなく、安全な高台や避難場所などに避難しましょう。

### (4) 乗り物に乗っているとき

#### ●自動車を運転しているとき

急ブレーキは予想外の事故を引き起こすことがあります。

揺れを感じたら、ハンドルをしっかりと握って徐々にスピードを落とし、交差点を避け、道路の左側に停車してエンジンを切りましょう。

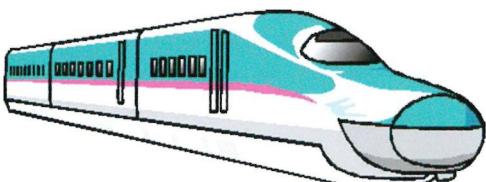
揺れが収まるまで車外には出ず、カラーラジオなどで情報を確認しましょう。



#### ●電車に乗っているとき

緊急停車に備え、ケガをしないように姿勢を低くしたり、手すりやつり革を握りましょう。

電車は強い揺れを感じると、自動的に停車します。



#### ●バスに乗っているとき

急ブレーキが踏まれる場合があります。ケガをしないように姿勢を低くしたり、手すりやつり革をしっかりと握りましょう。



## (5) 地震発生時の行動パターン

地震発生直前	○緊急地震速報がでたら、身を守る準備をする。 出口を確保する。
地震発生	☆わが身の安全を守る。
揺れが収まった後	○冷静に落ち着いて行動する。 火の元を確認、出火していたら初期消火 家族等の安全確認
自分が負傷したら	○自分の存在(生存)を明らかにする。 大声で助けを呼ぶ、大きな音を出すなど
発生から3分経過後	○隣近所の安全を確認 特に、一人暮らし高齢者などの世帯には積極的に声をかける。 ○余震に注意する。(火災の防止など) ○ラジオなどで情報確認 間違った情報に惑わされないようにする。 ○家屋倒壊などの恐れがあれば避難する。
生存者を捜す場合	○大声を出して呼びかける。 発見した場合は、すぐ救助を始めるとともに大声で周囲に呼びかける。
発生から3日間	○生活必需品は備蓄でまかなう 災害発生から3日間は、外部からの応援は期待できない。 ○災害情報、被害情報の収集 町からの情報に注意する。 ○余震に注意する

(避難所は10~15ページの避難所・避難場所一覧に記載してあります。)

## II

# 風水害時のマニュアル



## 1 避難情報について

大泉町では、避難に関する情報として①「避難準備情報」②「避難勧告」③「避難指示」の3段階で発令します。

### 【利根川にかかる基準】

#### ①避難準備情報



#### ②避難勧告



#### ③避難指示

##### 【発令基準】

- ・はん濫注意水位(1.9m)に達し、さらに水位の上昇が予想される場合
- ・大泉町に大雨洪水警報が発令された場合
- ・河川が増水し、水位が護岸付近まで上昇することが予想される場合

##### 【発令基準】

- ・避難判断水位(3.90m)に達し、さらに水位の上昇が予想される場合
- ・堤防の異常(漏水等、破堤につながる恐れの被害)を確認したとき
- ・水位が護岸付近まで達し、さらに上昇が予想される場合

##### 【発令基準】

- ・被害が発生したとき
- ・はん濫危険水位(4.80m)に達し、さらに水位の上昇が予想される場合
- ・堤防の大規模異常(亀裂、漏水等)を確認したとき
- ・水位が護岸に達し、さらに上昇が予想される場合

※利根川水位観測所：伊勢崎市八斗島観測所

## 2 避難情報が発令されたときの行動

### 避難準備情報が発令されたとき

- 通常の避難行動ができる方は、避難をするための準備を開始してください。
- 避難行動の支援が必要な方など、特に避難行動に時間を要する方は避難所への避難行動を検討の上、開始してください。
- 避難行動を支援する方は、支援行動を開始してください。



### 避難勧告が発令されたとき

- 通常の避難行動ができる方は、避難所等への避難行動を開始してください。



### 避難指示が発令されたとき

- 避難勧告などの発令後で、避難行動中のときは、直ちに避難行動を完了してください。
  - いまだ避難していないときは、直ちに避難行動を開始してください。
- 避難所へ避難する余裕がないときは、安全な建物の2階以上に避難するなどの生命を守る最低限の行動をとってください。

### 3 竜巻から身を守ろう

#### 竜巻の接近

竜巻が発生・接近している様子が見えたたら、直ちに退避行動を！

黒い雲の底がろうと状に垂れ下がる



つくば市吉澤健司氏提供

物やごみ等が巻上げられ飛んでいる



飯田武夫氏提供

建物の影に隠れていたり、夜間の場合には、竜巻を目視できない場合があります。以下も竜巻が迫っているサインです。直ちに退避行動を！

土煙が近づいてくる

“ゴーッ”という音がする

(気圧変化により)耳に異常を感じる

#### 竜巻が接近した時の退避行動

飛んできて、窓や壁を突き破る飛散物は大変危険です。  
直ちに、屋内外で飛散物から身を守る退避行動をとりましょう！

##### 屋内の 退避行動

家の一階で中心部に近い、窓のない部屋（トイレ等）や地下室に駆け込む。

窓や、ドア、外壁から離れる。  
竜巻の移動速度はとても速く、窓の側で電線を見続けるのは大変危険。

##### 屋外の 退避行動

車庫や物置、プレハブを退避場所にしない。

（駆け込める屋内が無い場合は）頑丈な構造物の側にうすくまつたり、側溝等に伏せる。

浴槽や机の下等の頑丈な物の隣に入り、両腕で頭と首を守る。

コンクリート製等の頑丈な屋内に駆け込む。

(資料:内閣府・気象庁「竜巻から身を守ろう」)

## III

# 避難について



## 1 避難情報などの災害関連情報の入手方法

地震や台風等による災害時には、テレビ・ラジオ・インターネット等で自ら積極的に情報収集を行い、適切な行動をとるよう心がけましょう。

### ●町からの情報

町からの避難情報や被害情報など災害関連情報は、テレビ・ラジオのほか、次の方法により町民の皆様に伝えるようしています。

①大泉町安全・安心メールによる広報活動

気象情報、避難情報、火災情報などの災害関連情報の他、防犯情報、交通安全情報などを、携帯電話やパソコンに配信いたします。

大泉町のホームページからメールアドレスを入力して登録してください。 <http://www.town.oizumi.gunma.jp/>

②大泉町ホームページによる広報活動

③避難情報の広報について

町広報車、消防車両等による広報、自主防災会等を通じての広報をします。



### ●水位雨量情報

群馬県水位雨量情報 <http://www.uryou-gunma.jp/html/index.htm>

国土交通省川の防災情報 <http://www.river.go.jp>

情報携帯端末 <http://www.i.river.go.jp>



### ●気象情報

気象庁ホームページ <http://www.jma.go.jp>

天気・気象情報サイト(日本気象協会) <http://tenki.jp>

### ●テレビ・ラジオ

- ・エフエム太郎 FM TARO 76.7MHz
- ・NHK 第1(AM)594KHz
- ・FMぐんま FM GUNMA 86.3MHz
- ・テレビ、ラジオ各社
- ・NHK-FM 81.6MHz

●テレホンサービス  
前橋地方気象台 027-234-5053  
災害案内テレホンサービス 0180-992-666



### ●NTT災害用伝言ダイヤル171

NTTでは、安否情報を音声により伝達する「災害用伝言ダイヤル」を提供しています。

#### 伝言の登録・再生方法

※「171」をダイヤル後、ガイダンスに従って利用してください。

登録

171に電話

1

00000-00-00000

伝言を登録

※被災地の方の電話番号を  
市外局番からダイヤルする。

※30秒以内

再生

171に電話

2

00000-00-00000

伝言を聞く

※被災地の方の電話番号を  
市外局番からダイヤルする。

## 2 避難するときは

### ●正確な情報収集と早期の避難を

ラジオ・テレビなどで最新の気象情報・災害情報、避難情報を収集し早めに避難しましょう。



### ●避難する前に

避難する前に、電気のブレーカーを切り、ガスの元栓を止め、避難場所を確認しましょう。

### ●動きやすい格好で

服装はなるべく軽装とし、帽子、雨具、防寒着を着用しましょう。

靴は、紐で締められるものなど、脱げにくく歩きやすいものを選びましょう。



### ●徒歩で避難しましょう

車での避難は緊急車両の通行の妨げになります。

特別な場合を除き徒歩で避難しましょう。



### ●協力して避難しましょう

お年寄りや子供、病気の人などは、早めの避難が必要です。

近所のお年寄りなどの避難に協力しましょう。

また、日本語が不自由な外国人の避難にも協力しましょう。

### ●避難の呼びかけに注意を

町役場や消防団などから避難の呼びかけをすることがあります。呼びかけがあった場合には、速やかに避難してください。

### ●危険なところには近づかない

増水した川や倒壊した建物、がけ地などは危険です。近づかないようにしましょう。

### ●安全な避難路の確認を

避難場所までの経路(避難路)は、あらかじめ自分たちで決めておき、安全に通行できるかを確認しておきましょう。

### ●水害で万が一、逃げ遅れたときには

水害による避難で、万が一避難が遅れ、危険が迫ったときは、近くの丈夫な建物の2階以上に逃げましょう。



### 3 家庭で備える非常持出品・非常用備蓄品

災害時の避難に備え、日頃から非常備蓄品、持ち出し品を準備しておきましょう。

#### (1) 非常持出品

##### ●非常持ち出し品のポイント

家族構成に合わせた準備をしましょう。

定期的に点検し、必要に応じて新しいものに交換しましょう。



##### ●非常持ち出し袋

(リュックサックなど)に入れておくもの

- 携帯ラジオ
- 懐中電灯
- 非常食・飲料水
- 生活用品
- 衣類など
- 救急用品、常備薬、お薬手帳



##### ●避難時の必需品

- カッパ
- ヘルメット(防災ずきん)
- 貴重品
- 現金



##### ●家族構成によって必要なもの

- 粉ミルク
- 紙おむつ
- 生理用品
- 介護用品



##### ●あると便利なもの

- 毛布、寝袋
- 使い捨てカイロ
- 床に敷くシート



#### (2) 非常用備蓄品 被災後の生活のために準備しておきたいもの

##### ●食料…そのまま食べられるか、簡単な調理で食べられるもの

アルファ米やレトルトのご飯、保存のきくパン、缶詰、切り餅、チョコレートなど



##### ●水…飲料水と生活用水を用意する

飲料水は、1人1日3リットルが目安。



##### ●消火・救助用品

- 消火器
- のこぎり
- スコップ
- バール
- 車のジャッキなど



##### ●生活用品

カセットコンロ、ガスボンベ、ビニール袋、キッチン用ラップ、床に敷くシート、新聞紙、携帯トイレ、医薬品、懐中電灯、タオル、紙おむつなど



# 避難所・避難場所一覧

※各地域公民館は、災害などが発生したときに、様子を見るため、とりあえず集合する場所で、地域ぐるみで防災活動を行う拠点になります。



○印：災害時に利用できる施設です。  
×印：災害時に利用できない施設です。

名 称	所在地	電 話	地震等 洪水時	
大 泉 町 役 場	日の出55-1	63-3111	○	○
西 小 泉 駅 前 交 番	西小泉3-20-11	63-8110	○	○
い ず み 交 番	寄木戸614-1	63-6669	○	○
大 泉 消 防 署	寄木戸614-1	62-3119	○	○
大泉消防署城之内出張所	城之内2-25-2	63-2119	○	○
11 スバル運動公園	い ず み 一 丁 目 地 内		○	○
12 坂田第一公園	坂 田 七 丁 目 地 内		○	○
13 坂田第二公園	坂 田 五 丁 目 地 内		○	○
15 三 洋 野 球 場	日 の 出 地 内		○	○
19 老人福祉センター	西小泉5-6-1	63-3555	○	○
28 西小学校・西体育館	古氷106-1	62-3537	○	○
29 西 中 学 校	寄木戸533	63-8505	○	○
30 西 児 童 館	坂田4-23-1	62-4689	○	○
42 西 部 公 民 館	西小泉4-29-5		○	○
43 坂田東公民館	坂田2-9-11	63-0923	○	○
44 坂田西公民館	坂田4-19-1	63-0913	○	○
45 古 氷 公 民 館	古氷508-3	63-0967	○	○
46 寄木戸北公民館	寄木戸1439	62-5055	○	○
48 日の出町公民館	日の出26-10	62-8051	○	○
49 住吉町公民館	住吉11-11	63-1152	○	○
53 寄木戸南公民館	寄木戸1101-2	62-5056	○	×



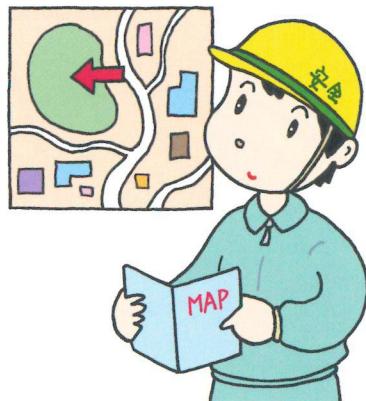
## 大泉町防災MAP





## 避難所・避難場所一覧

※各地域公民館は、災害などが発生したときに、様子を見るため、とりあえず集合する場所で、地域ぐるみで防災活動を行う拠点になります。



○印：災害時に利用できる施設です。  
×印：災害時に利用できない施設です。



●  
大泉警察署



名 称	所在地	電 話	地震等	洪水時
大 泉 警 察 署	朝日2-27-1	62-0110		
西 小 泉 駅 前 交 番	西小泉3-20-11	63-8110		
大泉消防署城之内出張所	城之内2-25-2	63-2119		
<b>① 城之内公園</b>	城之内二丁目地内		○	○
<b>② 御正作公園</b>	朝日四丁目地内		○	×
<b>⑪ スバル運動公園</b>	いづみ一丁目地内		○	○
<b>⑯ 三洋野球場</b>	日の出地内		○	○
<b>⑯ 北小学校</b>	城之内1-21-1	62-2014	○	○
<b>⑯ 北中学校</b>	城之内2-24-1	62-2059	○	○
<b>⑯ 北児童館</b>	中央3-5-23	63-3820	○	○
<b>⑯ 老人福祉センター</b>	西小泉5-6-1	63-3555	○	○
<b>⑯ 東小学校</b>	朝日3-7-1	63-2971	○	×
<b>㉑ 文化むら</b>	朝日5-24-1	63-7733	○	○
<b>㉑ 東児童館</b>	朝日3-6-1	62-0133	○	○
<b>㉓ いづみの杜</b>	朝日4-7-1	20-0035	○	×
<b>㉓ 地域活動支援センター</b>	城之内1-22-1	63-7070	○	○
<b>㉕ 県立大泉高等学校</b>	北小泉2-16-1	62-3564	○	○
<b>㉖ 県立西邑楽高等学校</b>	朝日2-3-1	63-5851	○	×
<b>㉗ 東部公民館</b>	東小泉2-23-8	63-0802	○	○
<b>㉘ 中部公民館</b>	中央2-21-1	63-0804	○	○
<b>㉙ 城部公民館</b>	城之内1-16-24	62-6427	○	○
<b>㉚ 第五区公民館</b>	北小泉1-18-6	63-2707	○	○
<b>㉛ 北部公民館</b>	北小泉3-14-8	63-2180	○	○
<b>㉜ 西部公民館</b>	西小泉4-29-5		○	○
<b>㉝ 日の出町公民館</b>	日の出26-10	62-8051	○	○
<b>㉞ 住吉町公民館</b>	住吉11-11	63-1152	○	○
<b>㉟ 富士之越公民館</b>	富士2-13-14	62-6423	○	○
<b>㉟ 南部公民館</b>	中央1-7-10		○	○

大泉町防災MAP

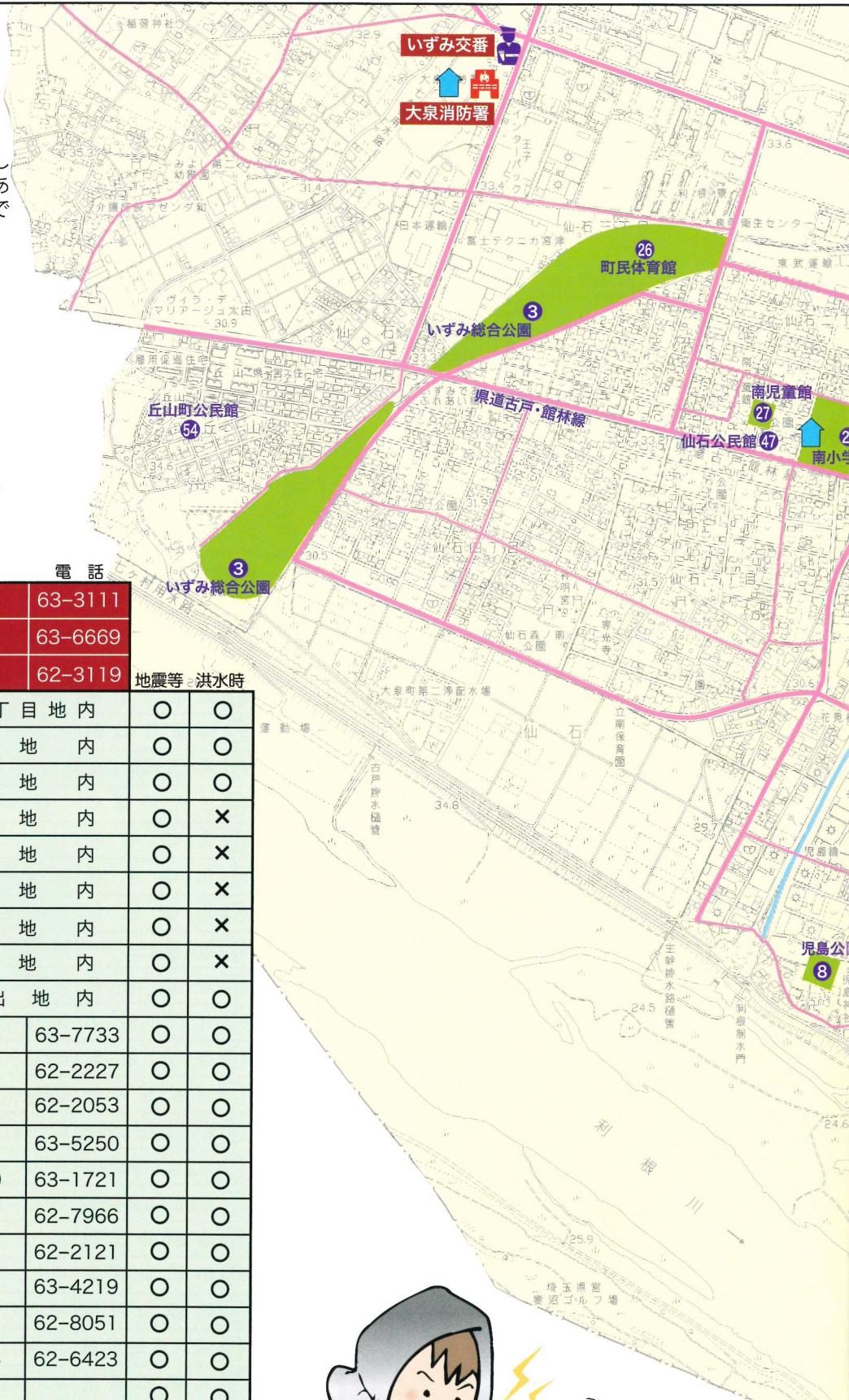
# 避難所 避難場所一覧

※各地域公民館は、災害などが発生したときに、様子を見るため、とりあえず集合する場所で、地域ぐるみで防災活動を行う拠点になります。

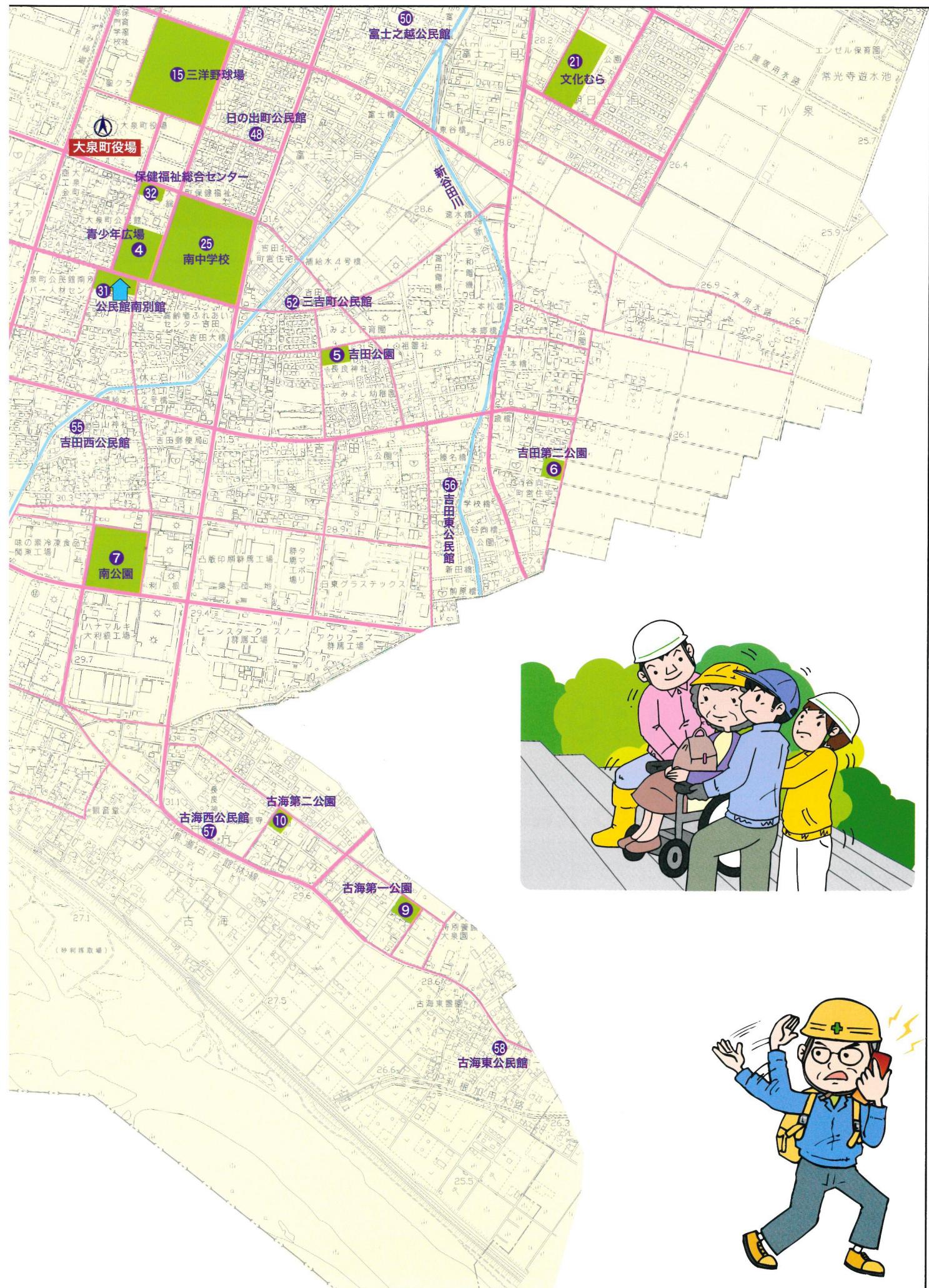


○印：災害時に利用できる施設です。  
×印：災害時に利用できない施設です。

名 称	所在地	電 話	地震等	洪水時
大 泉 町 役 場	日の出55-1	63-3111		
い ズ ミ 交 番	寄木戸614-1	63-6669		
大 泉 消 防 署	寄木戸614-1	62-3119		
③ い ズ ミ 総 合 公 園	仙 石 三 丁 目 地 内	○ ○		
④ 青 少 年 広 場	吉 田 地 内	○ ○		
⑤ 吉 田 公 園	吉 田 地 内	○ ○		
⑥ 吉 田 第 二 公 園	吉 田 地 内	○ ×		
⑦ 南 公 園	吉 田 地 内	○ ×		
⑧ 児 島 公 園	古 海 地 内	○ ×		
⑨ 古 海 第 一 公 園	古 海 地 内	○ ×		
⑩ 古 海 第 二 公 園	古 海 地 内	○ ×		
⑯ 三 洋 野 球 場	日 の 出 地 内	○ ○		
㉑ 文 化 む ら	朝 日 5-24-1	63-7733	○ ○	
㉔ 南 小 学 校	仙 石 2-1-1	62-2227	○ ○	
㉕ 南 中 学 校	吉 田 2465	62-2053	○ ○	
㉖ 町 民 体 育 館	仙 石 3-22-1	63-5250	○ ○	
㉗ 南 児 童 館	仙 石 2-10-10	63-1721	○ ○	
㉙ 公 民 館 南 別 館	吉 田 2011-1	62-7966	○ ○	
㉚ 保 健 福 祉 総 合 セン ター	吉 田 2465	62-2121	○ ○	
㉛ 仙 石 公 民 館	仙 石 2-2-30	63-4219	○ ○	
㉜ 日 の 出 町 公 民 館	日 の 出 26-10	62-8051	○ ○	
㉞ 富 士 之 越 公 民 館	富 士 2-13-14	62-6423	○ ○	
㉟ 三 吉 町 公 民 館	吉 田 2392-1		○ ○	
㉞ 丘 山 町 公 民 館	丘 山 19-25		○ ×	
㉞ 吉 田 西 公 民 館	吉 田 1951-1	63-0908	○ ×	
㉞ 吉 田 東 公 民 館	吉 田 1065-1	63-2878	○ ×	
㉞ 古 海 西 公 民 館	古 海 2209	63-5345	○ ×	
㉞ 古 海 東 公 民 館	古 海 295		○ ×	



## 大泉町防災MAP



## IV 緊急連絡先

救急・救助  
119番

警察  
110番

機関名	電話番号
大泉町役場	63-3111
大泉町保健福祉総合センター	62-2121
大泉消防署	62-3119
大泉消防署城之内出張所	63-2119
大泉警察署	62-0110
東京電力(株)群馬支店	0120-995-222 (フリーダイヤル) 027-898-3406
東日本電信電話(株)群馬支店	相談・申し込み・解約 局番なし【116】0120-116-000 (フリーダイヤル)
	故障 局番なし【113】0120-444-113 (フリーダイヤル)

## V 119番通報の仕方

### 119番は、おちついて、ゆっくり、正確に

大泉町で火事・救急の119番通報をすると、太田市消防本部通信指令課へつながります。また、携帯電話からの119番通報は、隣接する消防本部へつながることがありますので、消防車や救急車が向かう住所を正確に伝えてください。

火事の場合

- 住所・番地と名前を知らせる
- 何が燃えているかを知らせる
- 逃げ遅れ・けが人はいないかを知らせる
- 通報者の名前を知らせる
- 通報者の電話番号を知らせる

救急の場合

- どんな事故か (病気・事故・けが等)
- 患者のいる住所・番地と名前を知らせる
- 患者の人数・性別・年齢を知らせる
- 患者の状態を要領よく話す
  - ・意識があるか
  - ・呼吸をしているか
  - ・脈があるか
- 通報者の名前を知らせる
- 通報者の電話番号を知らせる

救急車を要請される場合で、『サイレンを鳴らさないで来てほしい』という通報が数多く見受けられます。消防車や救急車が出動する時は、安全・迅速に災害現場に到着できるように「緊急車両」として赤色灯を点灯し、サイレンを鳴らして走行することが法令で義務付けられていますので、ご理解をお願いします。

※火災等のお問合せ先：災害案内テレホンサービス 0180-992-666

**大泉町防災マニュアル（災害時の初動マニュアル）**  
**－概要版－**

発 行：大泉町総務部安全安心課

平成27年9月30日

〒370-0595

群馬県邑楽郡大泉町日の出55-1

電 話：0276-63-3111

F A X：0276-63-3921

